

(別紙4(2))

社会福祉法人静雲会  
事業所名: グループホーム静園

## 目標達成計画

作成日: 平成 28 年 8 月 19 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	～災害対策～ 火災のみにこだわらず、自然災害(地震からの火災や、集中豪雨による土砂災害等)の具体的な避難訓練の実施	スタッフ全員がとっさの自然災害にも対応できるような避難訓練の具体的実施を行う。	火災、自然災害時の対応をスタッフ全員が習得できるよう、わかりやすくマニュアル化し実際の訓練回数を増やす(2カ月に1回ペース)またその際の実施内容を記録としてのこし、振り返りを行い反復練習とする。	12 ヶ月
2	2	～共有空間の整理～ ポータブルトイレを露骨に設置しているため見た目に好ましくない。また、日常雑貨がそのままおいてあるため、雑多なイメージがある。	共有空間が、高齢者の生活の場として危険なく暮らしやすい快適な場として機能できる。	スタッフ全員で暮らしやすく、また、高齢者の『できる機能』に焦点をあてた生活環境の場を検討しながら、雑多になっていると思われる場所の整理を行う。また、危険性が高そうな環境を発見したら、ヒアリハットへまとめ、スタッフで改善策を検討する。	12 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。